



題字は岸 信介先生書

2015年(平成27年)4月24日

発行/〒742-1592 山口県田布施町大字下田布施 田布施町議会 ☎0820(52)5800 FAX0820(52)5970

編集/議会広報広聴調査委員会 印刷/キッショウ株式会社

http://www.town.tabuse.lg.jp/

E-mail:gikaijimukyoku@town.tabuse.lg.jp

4月から麻郷小に統合 麻里府小学校の幕閉じる



麻里府小学校は143年の歴史の幕を閉じ、4月からは麻郷小に統合されました。閉校式は3月26日に同校屋内運動場で在校生12人や卒業生、地域の人々が集い、校歌を斉唱して学び舎へ別れを惜しみました。
(写真上 校旗を長信町長に返納する児童代表大内海人君、下学び舎に別れを惜しむ参加者)



| | |
|----------------------------|----|
| 新議会構成決まる | 2 |
| 27年度当初予算 一般会計 54億 6,200万円 | 4 |
| 委員会レポート (予算審査特別・総務文教・経済厚生) | 6 |
| 一般質問 9人の議員が町政を問う | 9 |
| 議会だより124号を読んでの感想です | 18 |
| 議会傍聴記 | 19 |

就任のあいさつ

安心して暮らせる活力のある町に

議長 林山 健二



この度、議長に選任され、身の引き締まる思いです。皆様に信頼される議会にし、ご期待にお応えしたいと思います。私達議員が住民の一番身近にいます。皆様にお話を聞かせていただき、

議員が一体となり、執行部と共に安心安全な住みよき日本の町づくりに取り組みます。東日本大震災から早4年が経過しましたが、本町の防災対策は進んでいません。早急に取り組み、安心して暮らせる活力のある町にしたいと思えます。今後、一生懸命取り組みますのでご指導とご理解、ご協力をお願いします。

地方自治を旨に

副議長 國永 美恵子



この度、副議長に選任されました。この責務を果たすよう一生懸命努める所存でございます。

議員になりました以来、地方自治法にあります住民の安全・健康・福祉を保持することを心がけて

地方自治の本旨に基づき、住民の意思が十分に町政に反映される議会運営と民主的な議会運営をめざして参ります。皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

一部事務組合議会 議員

周東環境衛生組合

清神 清
島中 孝

熊南総合事務組合

谷村 善彦
國永 美恵子
木本 睦博

田布施平生水道企業団

石田 修一
瀬石 公夫
松田 規久夫

光地区消防組合

石田 修一
高川 喜彦

柳井地域広域水道企業団

都市計画審議会委員

高川 喜彦

谷村 善彦

河内 賀寿

西本 篤史

松田 規久夫

環境美化対策推進協議会委員

木本 睦博

社会教育委員

島中 孝

高齢者保健福祉推進会委員

瀬石 公夫

西本 篤史

人権教育推進協議会委員

木本 睦博

交通安全対策協議会委員

藤山 巖

島中 孝

河内 賀寿

環境審議会委員

藤山 巖

島中 孝

河内 賀寿

施福会理事

林山 健二

民生委員推薦会委員

國永 美恵子
瀬石 公夫

付属機関等の委員

議会広報広聴調査特別委員会 (4月1日より常任委員会)

委員長 高川 喜彦
副委員長 河内 賀寿
委員 谷村 善彦
瀬石 公夫
西本 篤史
松田 規久夫



議会広報広聴調査特別委員会

議長に林山氏、副議長は國永氏

2月27日の臨時会で新議会構成決まる

2月27日に新しい議会構成を決める臨時会を開き、林山健二議員を議長に、國永美恵子議員を副議長にそれぞれ選びました。

また、総務文教、経済厚生 の 2 常任委員会、議会運営委員会、議会広報広聴調査特別委員会（4月1日から常任委員会になります）の構成と正副委員長の互選、さらに、一部事務組合の議員等を選びました。



総務文教委員会

議長

林山 健二

副議長

國永 美恵子

■総務文教委員会

委員長 石田 修一
副委員長 畠中 孝

委員

高川 喜彦
藤山 巖
河内 賀寿
松田 規久夫

監査委員

藤山 巖

農業委員

西本 篤史

■経済厚生委員会

委員長 瀬石 公夫
副委員長 西本 篤史
委員 谷村 善彦

國永 美恵子
清神 清
木本 睦博



経済厚生委員会



議会運営委員会

議会運営委員会

委員長 國永 美恵子
副委員長 石田 修一
委員 谷村 善彦

清神 清
畠中 孝
瀬石 公夫

27年度当初予算

3 月定例会

マイナンバー制度は 10 月から導入

一般会計は 54 億 6,200 万円(前年比 3.0%減)

特別会計は国保、介護ともに増額を見込む



本 会 議 (3月9日)

平成 27 年 3 月定例会は 3 月 9 日から 11 日間の日程で開かれました。本定例会では、町長提出議案の平成 27 年度当初予算 5 件、平成 26 年度補正予算 5 件、条例 18 件及びその他 4 件、陳情 2 件並びに委員会提出議案 2 件の合計 36 件を審議しました。なお、初日の本会議では 9 人の議員が一般質問を行いました。

町長提出議案

27 年度当初予算

一般会計

予算総額 54 億 6 2 0 0 万円
 前年度当初予算に比べ 3.0%、1 億 6 7 0 0 万円の減額となっています。

《歳入》

町税は、固定資産税が

3 年に 1 度評価替えの年になること等から、前年度に比べ 1 2 7 0 万 4 千円減額となる 16 億 3 7 4 5 万 5 千円の計上です。

地方交付税は、前年度に比べ 2 0 0 万円の増額となる 19 億 5 8 0 0 万円の計上です。

国庫支出金は、臨時福祉給付金事業の減等により、前年度に比べ 2 9 6 5 万 2 千円減の 5 億 8 0 3 4 万 1 千円の計上です。

県支出金は、前年度に比べ 6 7 8 1 万 7 千円の減額となる 3 億 8 3 8 2 万 8 千円の計上です。

《歳出》

総務費は、組織機構の見直し等により、前年度に比べ 6 4 0 万 9 千円の減額の 7 億 1 2 0 8 万円の計上です。

民生費は、保育所緊急整備事業等の減額により、前年度に比べ 1 億 3 3 3 万 6 千円の減額の 18 億 2 2 0 7 万 1 千円の計上です。

農林水産業費は、漁港機能保全事業の完了により、前年度に比べ 2 0 8 0 万 9 千円の減額の 2 億 1 7 3 6 万 1 千円の計上です。

土木費は、町道改良事業や橋梁改修事業の増額等により、前年度に比べ 2 1 6 2 万 2 千円増の 5 億 3 2 3 8 万 8 千円の計上です。

教育費は、小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業等により、前年度に比べ 6 3 6 9 万 2 千円の増額となる 5 億 9 5 6 0 万 8 千円の計上です。

特別会計 国民健康保険

保険財政共同安定化事業の制度改正等により、前年度に比べ 2 億 8 9 9 4 万 6 千円増額の 23 億 2 2 6 9 万 8 千円の計上です。

下水道事業

雨水貯留槽事業の減等により、前年度に比べ 7 9 8 1 万円減額となる 8 億 4 4 7 0 万 4 千円の計上です。

介護保険

介護予防サービス給付等の増額が見込まれるため、前年度に比べ 3 2 7 4 万 9 千円増額となる 14 億 5 5 8 万 3 千円の計上です。

後期高齢者医療

前年度に比べ 2 0 4 4 万 8 千円増額の 2 億 5 2 9 0 万 9 千円の計上です。

【賛成多数】

【全員賛成】

【全員賛成】

【賛成多数】

【全員賛成】

26年度補正予算

条 例

一般会計

歳入歳出それぞれ66
14万3千円減額補正
し、61億4007万円と
するものです。

《主な歳入》

国庫支出金
1399万9千円増
県支出金
1820万6千円減

町債
2510万円減

《主な歳出》

総務費

(地方創生関連事業等)
9104万6千円増

民生費(臨時福祉給付金、
児童手当等)
5381万2千円減

農林水産業費(尾津漁港
海岸保全事業等)
4751万7千円減

特別会計4件

いずれも事業内容確定
又は見込額に伴う所要の
補正です。

【全員賛成】

町課設置条例の改正

総務課と企画財政課を
統合し、総務企画課に再
編するものです。

町職員定数条例の改正

教育長の身分は特別職
のみとする。現教育長の
在任中はこれまでの規定
が適用されるものです。

町長等の給与に関する条
例の改正

教育長の給与に関する
規定を加えるものです。

町長等の給与等の特例に
関する条例の改正

平成18年度から継続実
施中の町長、副町長、教
育長に関する給与削減措
置を継続するものです。

教育長の勤務時間その他
勤務条件等に関する条例

教育長の勤務時間その
他職務専念義務の免除に
関し規定するものです。

町職員の給与に関する条
例の改正

給料表の見直し及び単

身赴任手当、管理職特別
勤務手当等、改正するも
のです。

町旅費条例の改正

宿泊しない場合の路程
70km以上140km未満の
旅行雑費の500円を廃
止するものです。

町使用料及び手数料条例
の改正

鳥獣飼育登録等に関す
る手数料の引用法律名を
改正するものです。

町公立学校条例の改正

麻里府小学校の閉校に
伴うものです。

町保育所条例

現行の町保育所条例を
一旦廃止し、新たな条例
として整備するものです。

町放課後児童の保育に関
する条例の改正

麻里府児童クラブの麻
郷統合に伴うものです。

町介護保険条例の改正

平成27、29年度の介護
保険料の改正に伴うもの
です。また、低所得者の

保険料軽減措置を行うも
のです。

介護予防・日常生活支援
総合事業等に関する経過
措置を定める条例

新たな介護予防事業の
開始時期について経過措
置を定めるものです。

町指定地域密着型サービ
スの事業の人員、設備及
び運営に関する基準等を
定める条例の改正

国に準じて改正するも
のです。

町指定地域密着型介護予
防サービスの事業の人員、
設備及び運営並びに
指定地域密着型介護予防
サービスのに係る介護予防
のための効果的な支援の
方法に関する基準を定め
る条例の改正

国に準じて改正するも
のです。

町営住宅管理条例の改正

町営住宅の管理戸数の
変更に伴うものです。

町消防団条例の改正

消防団員の手当等引き

上げに伴うものです。

町防災会議条例等の改正

所管課を総務課から総
務企画課とするものです。

その 他

山口県市町総合事務組合
の共同処理する事務及び
規約の変更

公務災害補償事務につ
いて、本年4月1日から、
柳井市を加えることに伴
うものです。

人 事

副町長の選任

富田辰也氏の任期が本
年3月末で満了すること
に伴い、新たに東 浩二
氏を選任するものです。

情報公開審査会委員の委
嘱及び個人情報保護審査
会委員の委嘱

任期満了に伴い、両委
員会ともに中坪清氏、
南一成氏、岡村明美氏、
藪本知二氏及び塩田和子

氏を引き続き選任するも
のです。

委員会提出議案

町議会委員会条例の改正
教育委員長と教育長が
一本化されることに伴
い、関係条文を改正する
ものです。

【全員賛成】
「手話言語法(仮称)」の
制定を求める意見書
手話は聴覚障害者にと
って大切な情報獲得等の
手段であり、手話に関す
る環境整備がされるよう
要望するものです。

陳 情

農業委員への女性登用に
向けた要望

(提出者) やまぐち女性
農業委員の会
池田 静枝

【趣旨採択】
手話言語法制定を求める
意見書の提出を求める陳
情書
(提出者) 山口県ろうあ
連盟

会長 赤井 正志
【採択】

予算審査特別委員会

27 年度予算



予算審査特別委員会

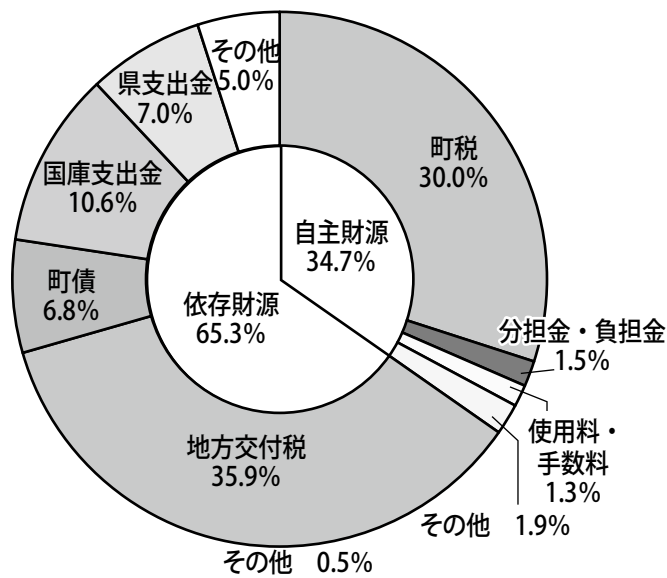
合併 60 周年記念事業 など審査

記念式典、原動機付き自転車オリジナルナンバー、
記念イベント助成金。

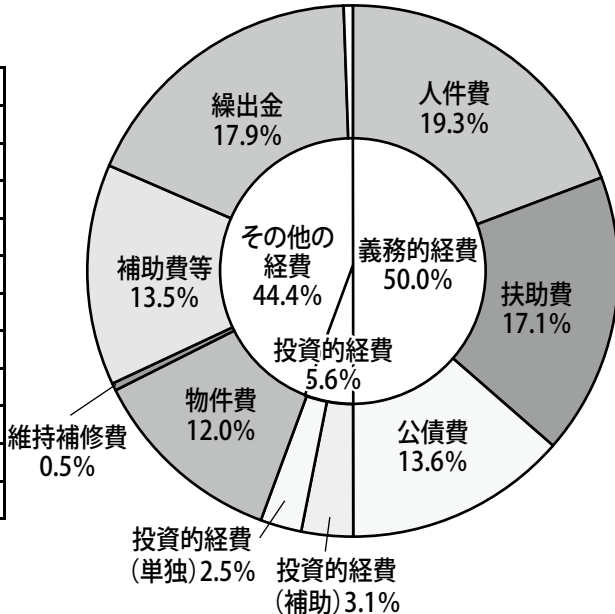
平成 27 年度一般会計及び各特別会計当初予算の審査を行うため、予算審査特別委員会が設置され、議長を除く全議員で特別委員会を構成して、3 月 11 日に審査しました。

[一般会計の概要]

| 歳入 | | (万円) |
|------|---------|---------|
| 区 分 | | 予算額 |
| 自主財源 | 町税 | 163,745 |
| | 分担金・負担金 | 8,442 |
| | 使用料・手数料 | 7,172 |
| | その他 | 10,244 |
| 依存財源 | 地方交付税 | 195,800 |
| | 町債 | 37,270 |
| | 国庫支出金 | 58,034 |
| | 県支出金 | 38,383 |
| | その他 | 27,110 |
| 合 計 | | 546,200 |



| 歳出 (性質別) | | (万円) |
|------------|---------|------|
| 区 分 | 予算額 | |
| 人件費 | 105,301 | |
| 扶助費 | 93,605 | |
| 公債費 | 74,076 | |
| 投資的経費 (補助) | 17,172 | |
| 投資的経費 (単独) | 13,711 | |
| 物件費 | 65,307 | |
| 維持補修費 | 2,449 | |
| 補助費等 | 73,547 | |
| 繰出金 | 98,004 | |
| その他 | 3,028 | |
| 合 計 | 546,200 | |



おもな質疑

Q&A

一般会計予算

歳入

固定資産税

Q 太陽光発電装置設置で増えるか。

A 増額の要因である。固定資産税全般からすると土地評価の下落、新築家屋建設の減少などにより減額している。

Q 田に設置された場合の田の評価はどのようになるか。

A 太陽光を農地に造った場合、雑種地となる。

歳出

マイナンバー制度

Q 導入に必要な経費はいくらか。ナンバーを使用する帳票の数はどれくらいか。

A 当初予算は約5000万円。帳票数は住民票等606くらいある。

Q 全額国の補助金で対応できるのか。見直しはどうか。

A 国の補助金と交付税を見込んでいるが確実に全額補助されるか不安は残る。

Q 情報流出等の危険性は。

A 個人情報保護のため内部セキュリティもかけ、アクセス制限をかけて対応する。罰則規定も厳しく十分対応できる。

防犯灯

Q 予算32万4千円は何灯分か。またLEDを個人が設置する際、補助金は出せないか。

A 防犯灯20灯分。現時点では難しい。



防犯灯

保育園委託料

Q 保育園ごと委託料に差異があるか。また町外保育園に通う園児の保育料はどうなるか。

A 委託料は年齢と園の定数で算出するので少しは

差異がある。町外での保育料は田布施町が設定した額となる。

Q 浄化槽修理は何を。また、備品購入は何か。

A 水中ポンプ・ブロワを交換する。備品は調理用バーナー7個購入。

公園修繕料

Q 50万円はどこか。公園内設置のあまり使用されない遊具は撤去しては。

A 近隣公園30万円、児童農村公園20万円。撤去は保護者の希望で難しい。安全確保のため年2回点検している。

訴訟委託料

Q 町営住宅明け渡し訴訟委託料使用の可能性は。保証人もいるため徴収に努力すれば訴訟までしなくても済むのでは。

A 予定はないが、万一発生した場合のため50万円を計上している。質問の通り徴収には努力している。

学校施設

Q 非構造部材耐震化はこれで全て終わりか。

A 今年度、城南小・西小の吊り天井工事を施工す

る。東小と田布施中の照明器具等については補強工事が残っているのが年次の整備していく。

Q 子どもの貧困

A 本町にもあるか。Q 該当者はいる。町営住宅の優遇処置を検討。問題解決に向けた組織をつくり検討していく。

買物送迎バス

Q 利用に不便さがある。利用条件の緩和を検討しては。

A 今後検討し、要望に応じていく。ただし、タクシー代わりにはできない。



買物送迎サービス事業

高齢者福祉タクシー

Q 利用助成金が昨年に比べて減額されている理由は。また不正受給があるのでは。

A 利用者の減少によるも

の。毎年更新時に住民票で確認して発行している。施設入所者は介護保険係と連携し確認しているの

で不正は考えられない。

特別会計

国民健康保険

Q 退職者医療制度は何歳までか。

A 65歳未満。その後は一般被保険者になる。また、75歳以上は後期高齢者医療に移行する。

Q 3年後は県に移行するのか。移行後の窓口は。

A 30年3月から移行予定になっているが詳細説明はない。窓口は田布施町。

Q 現状で値上げはないか。

A 27年度は値上げをしながらもできると思うが、その後は分からない。

下水道事業

Q 中学校グラウンド下の貯水槽から田布施川間に放流管を敷設するのか。

A 今回は川土手部分だけ施工する。残り部分は県河川課の手続が終わった後になる。

Q 公共下水道事業は当初27年までに完了する予定だったと思うが。

A 現時点では完了予定は分からない。

Q 支障物件移転保障費は何か。

A 下水管を配管する際、水道管を移設しなければならぬ場合の移設費用。

介護保険

Q 10年後の介護老人施設の計画は。

A 今後3年間の計画にはない。計画は3年ごとに見直す。地域支援事業、認知症対策など課題も多く関係機関と協議しながら取り組みたい。

Q 包括的支援事業・任意事業は何か。

A 包括的支援事業は施福会(たぶせ苑)に1600万円委託。任意事業は低所得者の成年後見人申請費用助成、家族介護者交流事業など。

後期高齢者医療

Q 任意事業は何か。

A 包括的支援事業は施福会(たぶせ苑)に1600万円委託。任意事業は低所得者の成年後見人申請費用助成、家族介護者交流事業など。

総務文教

三世帯同居、近居で人口増めぞす

総務文教委員会を3月17日に開き、平成26年度一般会計補正予算1件、条例関係10件、その他1件を審査しました。

補正予算

一般会計

ふるさと創生(どぶろく特区)

国内唯一の酒造免許取得高校の田布施農工と産学連携できないか。

手づくり工房(株)農多の代表者は同校出身で可能。

国の資金を使うのに町は経営等を農多に任ずるか。

町として六次産業化は支援したい。行政だけでなく金融機関のチェックもある。

三世帯同居・近居奨励事業

人口増となればいいこと。奨励金額の増額は。

対象者を町内居住としたので対象が広がり、奨励金の増額は困難。

公民館の整備状況

避難所の耐震化は。

化は完了している。

産業廃棄物

火葬場の近辺にある産廃集積場の看板の期限が過ぎていようだ。

調査する。

【全員賛成】

条例

町課設置条例の一部を改正する条例

【全員賛成】

町職員定数条例の一部を改正する条例

【全員賛成】

町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

【全員賛成】

町長等の給与等の特例に関する条例の一部を改正する条例

【全員賛成】

教育長の勤務時間その他勤務条件等に関する条例

【全員賛成】

教育委員長との関係は。

現職が続けば今まで通り。次期からは二役が一つになる。

【全員賛成】

町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

【全員賛成】

町旅費条例の一部を改正する条例

【全員賛成】

町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例

【全員賛成】

鳥獣の管理とは何か。

【全員賛成】

町公立学校条例の一部を改正する条例

【全員賛成】

町消防団条例の一部を改正する条例

【全員賛成】

その他

県市町総合事務組合の共同処理する事務及び規約の変更

【全員賛成】

経済厚生

町内の空家対策は今年度調査開始

経済厚生委員会を3月13日に開き、平成26年度一般会計補正予算、条例1件を調査。26年度特別会計補正予算4件、条例関係7件を審査しました。

補正予算

一般会計(予備審査)

敬老会

西田布施敬老会3カ所を1カ所にまとめてはどうか。

各地区の意見を聞いて検討する。

空き家調査

空き家の対象、危険空き家はどのように決める。

5月に国からガイドラインが出る。

【賛成多数】

【全員賛成】

26年法改正で軽減枠が拡大し、対象者が増えた。

下水道事業

【全員賛成】

介護保険

介護給付費が余ったのは。

【全員賛成】

見込みより減少。

【全員賛成】

後期高齢者医療

【全員賛成】

条例

町使用料・手数料の一部改正(予備審査)

【全員賛成】

町保育所条例

【全員賛成】

3人目は無料か。

【全員賛成】

町放課後児童の保育に関する条例の一部を改正

【全員賛成】

麻郷の定員オーバーはどうするのか。

【全員賛成】

A B & G を利用する。

特別会計

国民健康保険



経済厚生委員会

町介護保険条例の一部改正

【全員賛成】

町指定地域密着型介護サ

ビスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正

【全員賛成】

町営住宅に火災報知器は付いているか。

【全員賛成】

町営住宅に火災報知器は付いているか。

【全員賛成】



3月定例会 一般質問

9人の議員が町政の課題を問う

一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いただすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

映画、ドラマ、CM

ロケ地に宣伝しては

河内 賀寿

多くの課題がある

長信町長



河内 賀寿 議員

Q 映画やドラマ、CMとのコラボで、地名の認知度を上げ、観光客増の自治体はかなりある。TV局側から言ってきたら考えるのではなく、例えば、「馬島は2時間サスペンスドラマのロケ地に最適ですよ」というような積極的に発信を本町もしてはどうか。



瀬戸内海に浮かぶ馬島

町民多数参加型地元映画

制作をしては 河内

現時点では困難 町長

Q 昨年末、下松市は市制施行75周年記念映画「恋」を制作公開した。多数の市民エキストラ参加、祭工場、市役所ロケ等、市民が満足する要素が十分な作品だ。本町も合併60周年記念ビデオ制作中である。この経験を活かし町民参加型地元映画を数年後制作できないか。

A 下松市の記念映画は、下松フィルム・コミッション運営委員会制作であり、本町には同様な組織はない。映画撮影実施には多くの問題があり、現時点では困難である。住民が主体的に参画し、住民と行政が目標、情報を共有する協働のまちづくりを進めたい。



下松フィルムコミッション

太陽光発電システム

各公民館に設置できないか

河内

事業予定はない

町長

Q 県の全額補助で西田布施公民館だけ太陽光発電システムの設置が決まった。予算上Iか所が限界とのこと。もし大災害で各公民館が町民でいっば

いになった時、電気使用で不公平感が起らないか。対策として、安価なシステムを数年に分け各公民館に設置できないか。

A 県の再生可能エネルギー導入事業で、西田布施公民館に、太陽光パネル、リチウムイオン電池、ハイブリッド街灯、管内LED化照明が導入される。厳しい財政事情の中、各公民館への事業予定はないが、効果等については検討したい。

介護保険サービス

町長の見解は

國永美恵子

仕組み作りが必要

長信町長



國永美恵子 議員

Q 昨年6月、医療、介護
総合法が成立した。介護
保険の改定では、多くの
高齢者が介護サービスの
対象から外されることが
指摘されている。
保険料を払い続けても
必要な時に希望する介護
サービスが受けられない
状態が広がると懸念する
が、町長の見解を問う。

A 今回の制度改正は、持
続可能な介護保険制度構
築のため、給付の効率化
と重点配分を行なったも
ので理解はできる。
希望するサービスが受
けられる仕組みを作る必
要があり、国、県、関係
機関と連携し地域性を踏
まえた地域ケアの構築に
取り組む。



介護予防施策の研修(長崎県佐々町)

教育委員制度改正
指揮監督権は

國 永

機能する 尾崎教育長

Q 地方教育行政の組織及
び運営に関する法律の一
部改正が行われた。
現在、教育長に対して
教育委員会が指揮監督す
る権限がある。新教育長
は首長が任命し、教育委
員会による教育長への指
揮監督権がなくなる。
このことについて教育
長のお考えを尋ねる。

A 改正後も教育委員会は
合議制の執行機関であり
意思決定は教育長及び教
育委員による会議におい
て多数決で決する。教育
長に委任する事項の報告
を求め議論し事務執行の
是正、委任解除も可能。
教育委員会の指揮監督
権は機能すると考える。

核兵器廃絶平和都市

宣言の看板を

國 永

掲示を考える

町 長

Q 3月4日付、中国新聞
平和首長会議加盟都市か
らの平和メッセージで、
町長は本町が核兵器廃絶
平和都市宣言を行っている
ことを言われている。

町長が都市宣言を発信
された今が、この看板設
置の機会と考えるが、い
かがか。都市宣言を知ら
ない世代もあると思う。

A 中国新聞社が企画され
た平和メッセージに寄稿
させていただいた。
町制60周年を祝い、本
町玄関前に広告塔を設け
各種運動等のPRを行な
えるようにしている。こ
れを利用し、掲示にふさ
わしい時期に「核兵器廃
絶・平和都市宣言のまち」
の掲示を考える。



以前設置されていた看板

◎その他の質問

国営ほ場整備について

ほ場整備

現在及び事業完了後の集積率は

木本 睦博

事業完了時は65%

長信町長



木本 睦博 議員

Q 中心経営体農地集積促進事業の促進費での南周防地区における採択内容は中心経営体への集積率が75%から85%で国営事業費の1・9%が土地改良に交付され、農家負担金が軽減され1・24%になる予定となっている。現在及び事業完了後の予定集積率を問う。

A 事業実施前の集積率は20%だった。事業完了年度には65%となる計画で営農定着後には83%となる予定だ。
現時点での集積状況は柳井市においても既存法人の集積が進み、南周防全体の集積率は約50%となっている。

駅裏長合地区の水害

今後の対策は

木本

水路底の高さ調整工事

町長

Q 当地区では大雨の降るとび床・床下浸水をしている。主な理由は平成21年の豪雨災害の際、JR線路下を横断している暗渠が詰まり水が流れなくなったと考えられる。付近の住民は大雨の都度、不安な生活を余儀なくされている。今後、当地区の水害対策を尋ねる。

A 当地区を含め、駅付近の抜本的な水害対策のため下流の本町地区から順次整備を進めている。今後、雨水事業費を増大し取り組んでいきたい。当面、当地区の水路に常時雨水が滞水し、土砂が堆積する状態を解決するため水路底の高さ調整工事を27年度に予定している。

有害鳥獣駆除

捕獲対策は

木本

体制強化を図る

町長

Q 有害鳥獣が増えつつきている。

このままでは、農家は生産意欲をなくし、人的被害に及ぶ恐れもある。国も改正鳥獣保護法を

制定し、本格的な捕獲方針を打ち出した。町も防護柵やワナ等対策費は増すばかり。本腰を入れた捕獲対策が必要と思うが。

A 鳥獣被害対策実施隊の設置を推進し、体制整備を図る基本方針の見直しを進めている。実施隊の組織化を図る上で狩猟税の軽減、公務災害の補償、

市町が負担した経費の特別交付税措置のメリット措置を活用し、猟友会等と事前調整を行い、体制強化を図っていきたい。



捕獲された猿



駅裏長合地区の豪雨災害

地方創生

当町の対応は

瀬石 公夫

総合戦略を策定する

長信町長



瀬石 公夫 議員

Q 地方創生事業では、町が自らアイデアを出していくところがポイントとなる。①少子高齢化、人口減対策は②雇用の創出策は③町総合計画とのすり合わせは④事業の企画から国への申請の取り組み体制と準備は。地方創生事業の成功は不可欠と思うが対応を問う。

A 今後5カ年の目標や施策をまとめた「総合戦略」を策定する。若年女性の定住のため、出産・子育てができる環境整備。空き店舗の調査、光ファイバーの整備による民間会社の支援。町総合計画への反映。「総合戦略推進本部」を立ち上げ、庁外組織も設置する。

公共施設

適正配置は 瀬石

役場庁舎の移転計画協議 町長

Q 県内で取り壊しを検討する公共施設が402棟となっている。本町でも計画があるのか。また、役場庁舎は田布施工業高校へ移転の計画であるが、高台のため不便であり、多額の予算も必要となる。町民への説明・対話による民意の集約は欠かせないのでは。

A 本町には、現在具体的な公共施設の取り壊し計画はない。役場庁舎は田布施工業高校の本館(4階建)を利用することで県と協議を進めている。新年度早々、地元住民への説明、県とのスケジュールの検討と併せて協議組織を提案する。

地方創生へ意見交換

県活力創出推進会議が初会合

地方創生に向けた地方版の総合戦略「県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定や進行管理、評価を担う県活力創出推進会議の初会合が27日(県庁)であった。総合戦略に盛り込む取り組みについて、住民や産業界の代表者らが幅広い観点から意見を交わした。同会議は、移住者など住民について意見を出し合ったり創業支援、教育力の充実に資する意見や、子育て支援に関する意見や、産業界評価指標について、連携の促進、労働団体の活用、マスコットの活用などについて、達成状況を評価する。出席者からは、移住促進に向けた情報発信をしてほしい、「郷土愛だけでなく、地域の将来を考える当事者性を持った人材を育てる必要がある」といった指摘もあった。

県は2月、「社会減の流れを断ち切る」「少子化の流れを変える」「住みよい地域社会をつくる」を基本的な視点に、人口減少対策を推進する総合戦略の骨子案を公表している。6月までに案を決定し、10月をめどに策定する方針。

2015.3.28 山口新聞掲載



役場庁舎

財政

逼迫状況を質す

藤山 巖

事業見直し頑張る

長信町長

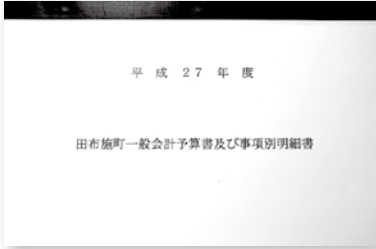


藤山 巖 議員

Q「近年、町財政はますます逼迫してきている。向こう5カ年の財政見直しをみても、特に平成29年度はこれまでで最高の3億4000万円もの大幅な財源不足だ。この厳しい町財政状況を町長はどのように捉えているか、自主財源確保への取組を具体的に持っているのか。

A 高齢化の進展により社会保障経費が急激に増大し、その結果、国及び地方財政の硬直化を招く状

況が続いている。町づくりを推進していくためには自主財源の確保は急務である。農地関係を含め地元事業を再度見直し、指摘されたことをしっかりと受け止め頑張る。



平成27年度予算書

ほ場整備

高付加価値策は 藤山

今後取り組む 町長

Q 国の緊急農地再編整備事業で町内農地200haを対象にほ場整備が行われている。整備後は水稲、小麦、大豆の作物を中心に農業が営まれるのが現状では国からの補助金頼りだ。町独自の営農プランと併せ農産品(米・麦・大豆)の高付加価値対策はあるのか。

A 南すおう地域農業振興協議会で米・麦・大豆を水田有効活用作物として生産拡大を推進しており、補助金頼みではない。高付加価値対策として麦は学校給食等への生産供給体制を、大豆は豆腐業者からの使用要望が確認されている。流通の見直しを踏まえ今後取り組む。

地域交流館

直営に戻しては

藤山

考えはない

町長

Q 地域交流館は設立以来13年目を迎える。現在、協同組合田布施地域交流館が管理運営を行っているが、出荷者との間でトラブルが絶えない。指定

管理を見直し町の直営店とし、6次産業の核施設として拡充強化しながら再起を図る時期に来ていると思慮するが。

A 地域交流館は平成25年度売上がオープン時の4.8倍、来客数も3.2倍の32万人と県内でも類を見ない成果を収めている。出荷者との間でトラブルが絶えないことは管理者から報告はない。3年間の指定管理について議会の議決を頂いており直営に戻す考えはない。



地域交流館



国営整備事業完了のほ場(川西地区)

単独町制存続の町づくり

町のグラウンドデザインは

松田規久夫

町総合計画に基づき展開

長信町長



松田規久夫 議員

Q 急激な少子高齢化が進んでいる。人口減少社会の到来が予想される。自主財源の乏しい町として、田布施町は単独町制存続のグラウンドデザインは描けているのか。昨年、地方消滅が大きな話題となったが、将来に向けてどのような対策を実施するのか尋ねる。

A 平成の大合併から10年が経過した。この間、自主財源の比率は増えていないが、国、県の補助金を積極的に活用し事業を実施している。基金残高は倍増し、地方債残高は減少と、財政状況は改善している。27年度に地方人口ビジョン、地方版総合戦略を策定し対応する。

幼稚園、保育園はどうか

小学校の将来展望は 松田

複式学級の回避

町長 尾崎教育長

Q 新生児の数はすでに年間100人前後と減少している。さらなる減少が懸念され、児童数が町全体で600人未満となるのは遠い先のことではない。小学校規模は一校でも充分で、将来に向けての適正な小学校の姿を尋ねる。幼稚園、保育園についても展望を尋ねる。

A 適正配置検討委員会の「1学年50人から60人程度の2学級以上の編成を目指す」答申があるが、適正規模論のみで学校数

は決められない。保育園・幼稚園については多様な保育ニーズに4月から実施の新制度で対応する。

(町長) 学校規模は複式学級の回避 (教育長)

| 出生数 (実績) | | |
|----------|--------|--------|
| 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
| 101 | 88 | 88 |

| 乳児家庭全戸訪問件数 (見込) | | |
|-----------------|--------|--------|
| 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
| 92 | 86 | 80 |

※乳児家庭全戸訪問事業 生後4ヶ月以内の乳児のいる世帯を全戸訪問する事業

地域活性化はどのように

人口増加の対策は

松田

地方版総合戦略の策定

町長

Q 地域の活性化は「いかに人を集めるか」と考えられている。新生児の誕生、人口の流入による人口増加こそ地域活性化の早道と言える。若者に働く場

を確保し流出を防ぎ、住環境の整備により新規住民の流入を図りたい。人口増加対策はどのように実施するのか尋ねる。

A 人口増加対策ではなく、人口減少の克服を基本姿勢とする「地方創生」に取り組み。地域おこし協力隊を含めた移住促進、空き家等を活用するしごと支援創生、観光開発連携、分娩体制を整える周産期医療支援など「地方版総合戦略」を策定し取り組む。

◎その他の質問 インフラの維持・管理



配原区ボランティアにより整備された公園

麻里府小学校

閉校後の活用は

石田 修一

運動場、体育館は活用

長信町長



石田 修一 議員

Q平成27年3月で歴史ある麻里府小学校が閉校となる。閉校後も地域の子どもの遊び場や親子ふれあいの場、そして地域交流の場にするため整備していく考えはあるのか。学校跡地、跡施設について、地域住民も色々アイデアを持っていて。地域と共に推進願いたい。

A運動場、体育館はこれまで通り子ども達の遊び場や地域の交流の場として活用する。校舎は老朽化が進み耐震性もないため、一般の利用は考えていない。数年間は埋蔵文化財調査の作業室として使用を予定している。地域活性化も含め地域の方向と十分協議し検討する。



麻里府小学校

地域おこし協力隊

任期終了後の募集は

石田

新たに募集する予定 町長

Q地域おこし協力隊が現在、馬島、麻里府地域で活躍してまもなく2年目が終了する。地域の活性化策として有効な手段と考えるが、その成果と課題を問う。また、継続が大切と思うが、3年の任期が終了した後は新たに地域おこし協力隊を募集する予定はあるのか。

Aのんびらんど運営補助やポロシヤツのデザイン等町内外に情報発信している。課題は馬島に居住しており麻里府地区と疎遠になりがちなこと。今後は麻里府地区活性化計画策定に参加予定。任期終了後も定住意思はあるが職確保が課題。28年度からの隊員を募集予定。



地域おこし協力隊

水道事業の安定供給

今後のあるべき姿は 石田

統合の可能性も含め検討

町長

Q①昨年9月議会で柳井広域水道企業団の水価引下げを積極的に協議すると答弁されたが、その後どうか②人口減少時代を迎え水道需要は減少傾向でさらに効率的な行政運営が必要と考える。柳井広域全体で水道事業のあるべき姿をどのように考えているか尋ねる。

A①柳井広域水道企業団は平成27年度に水価見直し予定で、協議の場があれば引下げを要望する。②現行体制を維持してのさらなる経営改善は厳しいものがあり他の構成団体と連携し地域全体の水道事業をどのようにすべきか、統合の可能性も含め検討すべきと考える。

◎その他の質問
麻里府小学校統合後の児童の環境について



駅前駐輪場の防犯カメラ

Q 川崎市多摩川河川敷で中学一年生が殺害されているのが発見された。近くの防犯カメラ映像を解析し、少年3人が浮上し逮捕に至ったと報道された。田布施駅前の自転車

A 昨年8月12日にカメラを設置した。その後、6件の自転車盗が届けられた。解析は必要に応じてレコーダーの記録データを直接警察官が確認出来るよう取り決めている。今後ある程度の防犯カメラの設置は必要と考えており、警察とも協議したい。

置場に防犯カメラが設置されているが、設置後何件盗難があったか。



清神 清 議員

設置は必要

設置について

清神 清

長信町長

防犯カメラ

町道友石線

完成予定は何年か

清神

平成 31 年度

町長

Q 平成15年12月議会に当時のPTA会長他2001名の署名を集め、通路路拡張の請願を提出。議会で採択はされたが、工事の着工が大幅に遅れ、ようやく一昨年から工事が始まった。工事のたびに全面通行止めになり、不便を感じている。工事完成予定は何年後か。

A 町道友石線は、平成23年度より設計及び用地買収を行い、25年度から国の補助事業で順次工事を進めているが、要求より減額された額しか配分が無い状態が続いている。今後国の補助事業の配分により変動はあるが、完成年度は平成31年度を予定している。

火災報知器

設置の実態は

清神

町内は75%

町長

Q 例年冬場に住宅火災が多く発生している。住宅用火災報知器は平成23年6月までの設置が義務づけられている。就寝中火災に遭遇し、逃げ遅れ、

犠牲者が発生するケースが増加している。火災から、人命と財産を守ることに目的とされる。町内での設置の実態は何%か。

A 火災報知器の設置は光地区消防組合条例で定められている。設置が義務化され3年が経過した26年度に、消防庁が無作為抽出した世帯を訪問する方法で調査した結果、設置率は全国79.6%、光地区73%、町内75%であった。今後も設置のPRをしていく。



火災報知機



友石線通行止め

危険空き家

町の対応は

西本 篤史

審議中である

長信町長



西本 篤史 議員

Q国は、危険な空き家（特定空き家）に指定されれば、優遇の対象から外れ、持ち主が自主的に更地にした場合には、一定期間、「固定資産税を軽減する措置」（住宅用地特例）を続けることも検討するとされている。町からの補助金が出るのか、固定資産税の軽減はどれ位か。

A危険空き家対策は国の補助金の対象となる。負担割合は国が5分の2、町が5分の2、所有者が5分の1で、まだ、除去費用の限度額等が示されていない。



危険空き家

住宅用地特例の対象から除外する法案について審議中で、今の段階では内容も示されていない。

猿対策

補助金が出るのか

西本

2万円上限1/3を補助

町長

Q農作物を荒らす害獣対策として農地に据え付けた防護柵や電気柵をよく目にする。イノシシには効果があるが猿には効果がない。猿対策としては背の高い柵か、農地全体を覆うネットが有効である。個人で設置するには負担が大きいため、町からの補助金を出してはどうか。

A農作物鳥獣被害防止対策事業の支援対象となる。ネット柵及び電気柵等の鳥獣害防止施設設置に対し、1申請あたり2万円の補助を上限とした設

置経費の1/3補助を行う。小水力発電による電源確保が可能な地域であれば、今後、電気柵など推進したいと考えている。



ビニルハウスに保護ネットを張った例

ネット依存症

対策をしてはどうか

西本

社会総がかりで取組が必要

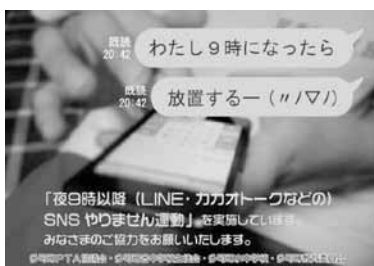
尾崎教育長

Q厚生省の調査結果によるとネット依存症が中高生52万人である。1日7時間利用の報告もある。他県の教育委員会では対策に乗り出している。

毎月第1・第3日曜を「ノーゲームデー」、「夜9時以降やりません運動」を行っている。町教育委員会も対策をしてはどうか。

A教育委員会との合同対策として、未然防止に向けた家庭でのルールづくりに取り組んでいる。メール・ケータイ依存やネット中毒等は、一朝一夕で解決できる問題ではなく、家庭でのルールづくりや、社会総がかりでネット社会における子供を見守る取組が必要。

毎月第1・第3日曜を「ノーゲームデー」、「夜9時以降やりません運動」を行っている。町教育委員会も対策をしてはどうか。



兵庫県多可町教育委員会

議会だより

124号を読んだ感想です

◆お礼◆
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙の中にもかかわらず、毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。

田布施町の支援活動団体

向山 十三日子

合併60周年おめでとう
ございます。

麻里府小「放課後子供教室」

田布施西小「西小放課後子供教室」

東田布施小「PTCA課外授業」等々、

地域支援団体の取り組みには町民の手本となる活躍に感銘致します。

見守り隊についても、黄色や緑色のベストを着ている補導委員による登下校の子ども達の安全を毎日見守っている姿を見かけます。なかなか出来ることではないと痛感致します。

4月のさくら祭りの際、マラソンランナーが1000人以上遠くから参加されています。スタートの時には出店している方で、手のあいている人とか、役員の方々が感謝の気持ちを表す意味でランナー達をしっかりと応援したいものです。

問題行動調査

木村 万利子

暴力行為？小学校では無し、安心ですね。中学校で7件とありました。

が、対応はどうしているのかな、と思いました。

今は先生方も昔のように子どもを叱ることも出来ないだろうと思うし、長期欠席は23名。多いですね。

「私たちの道徳」内容が気になりました。食品の買物でよくこの人は大丈夫？と思うことがしばしばあります。

魚を自分で袋に詰めるのに色々分けて平気で魚を傷つける人や、スマホをしながら買物をしている子どもは野菜を指でついていても知らん顔の人。私はつい注意をしてみたい、魚のおばさんは「誰が？」と聞いてきました。スマホのお母さんは子どもに注意をした私が悪いと教えました。

私は、道徳教育って何を教えるのですか？と聞きたいです。

地方創生について

古川 恒雄

地方創生については難しい問題で、国も特効薬を示せず、各地方に委ねている部分が多いようです。町長は日本一住みよ

いまちづくりに邁進すると表明されておられますし、心強い限りです。

しかし、現実の問題として、どのような計画を立て実行していくかは、非常に難しいと思います。

私は長年この町を離れ、退職後に帰ってきましたが、気候も温暖で災害も少なく、自然に恵まれ、改めてその良さを実感しています。空き家、耕作放棄地の問題にも絡み、田舎暮らしをしたい人、農業に興味のある人等、積極的に受け入れる体制を整え、住みたい人が増えるようPRしていくことが必要だと思います。

また、今までに地域の活性化に成功している例を積極的に取り入れ、実行していくことも一案かと思えます。町民の良い提案を取り上げていただくことも大切です。

地方創生と活力

大室 弘樹

麻里府小児童の皆さん、麻里小での学びは、「元氣よく、仲よく、そして楽しく」頑張れ！

地方創生は町の活性化事業計画に対し、国が人材や財政を支援すること、地方自治体は勉強です。

多くの若者が地域に定住できない状況に置かれています。まず、雇用の確保にあります。町内には優秀な企業が多くあり、官民一体として人材等情報の共有化を図る必要があります。情報の孤立化は避けることです。ケーブルテレビ等があれば情報の共有化もできます。

本町は、温暖で地震も比較的少ない地域であります。工業高校跡地を国・県・町と企業が一体となつて国の基幹産業である自動車関連企業等の誘致に取り組むことは将来にわたつて地域の活性化になると思っています。

人材育成と健全な財政力は基本です。地域の歴史と伝統文化の継承は将来への架け橋です。

反対者とその意見

國本 悦郎

今号に限らずこれまでの議会だよりでも「賛成多数」という記述はあつても、誰が反対し、どのような反対意見なのか記述されることはない。

民主主義の原則は多数決であるが、少数意見の尊重とすることも謳われている。そうであるならば、尚更そのような記述が欲しいものである。

他の議会では、議決が賛否に分かれる場合には、誰がどういう票を投じたかが分かるように表示している所もある。

次回選挙の時の資料にすることができると、当議会でも是非とも採用してほしい。

今議会では、地域交流館の指定管理について多くの議員から厳しい意見が出された。今号議会だよりではそのことには全然触れていない。組合員である私は、前回の時には反対者が居ただけに注視して傍聴した。それが伝わるような記述はできないものか。



傍聴記

「直面する課題」に熱い論戦

3月定例会、3人の方に傍聴記をいただきました。

助け合って町づくりを

井上 栄子

このたび介護保険制度が変わりますが、今までのサービスが低下しないように努力されていると聞き、少し安心しました。少子高齢化、町財源の

こと、ほ場整備のことなど難しい問題が山積みですが、田布施の町づくりについて、皆さんが一生懸命に取り組んでおられることを感じました。議

会を傍聴して「何も言わなければ、改善はない。住民の地域への関心が薄ければよいことにはならない。行政と住民が助け合って町づくりができればと思う。」という言葉が心に残りました。私たちにできることは何だろうと考えさせられました。

ほ場整備の取組

河内フサ子

あちこちで田畑の荒れているのを見るのは心淋しいものであったが、国の補助金により整備された町内の景色は、かなり様子を変えている。予定は遅れているとのことだ

が、まだまだ整備は行われていくとの答弁であった。久しく目にしたことの無い麦が青々と田を埋めつくしている所は躍動を感じさせてくれる。町の指導で付加価値を

付けるのは困難なようだが各法人に頑張ってもらい、自給率向上に繋がって欲しい。多くの課題を抱える町政ではあるが、各課の職員がそれぞれに取り組みれているのは頼もしいと思いました。

公の議会だもの

発言責任ってあるよなあ？

木村 節郎

傍聴規則、「撮影・録音等の禁止」そうなんだ？ 国会は中継してみんな見てるよなあ？

うとしている。国会よりは随分といいな!! 町をなんとかしようという気持ちはよく分かる。でも深く調べたり、研究されていない感じが

て質問して次に改善して

ある。時として相手を傷つけることにもなりかねない。

発言者の名誉を守る為にも自覚を持ってもらう為にも、中継システムや録画、録音が公開された方がいいのかな？ 外からみんなが見ている、聴いている。

議会だより
モニターを募集します

◇内容

議会だよりを読んでの感想を書いていただきます。

◇応募資格

町内在住の方(地域別)

◇募集人数

城南1人、東田布施1人

麻郷2人、麻里府1人

◇任期(2年間)

平成27年6月1日から

平成29年5月末まで

◇応募期限 5月15日

◇応募・問合せ先

議会事務局

☎52・5800

議会議傍聴してみませんか

6月定例会の日程(予定)

| | |
|-----|-------------------|
| 10日 | 本会議(初日) (一般質問) |
| 12日 | 経済厚生委員会 |
| 16日 | 総務文教委員会 |
| 18日 | 本会議(最終日) |

※いずれも午前9時から

※正式には6月5日の議

会運営委員会で決定さ

れますので、ご確認下

さい。

囲碁と私



中 孝 畠

田布施子ども囲碁教室(麻郷福祉会館)で指導を始めて9年経ちました。

児童が囲碁に取組むことで、思考能力を養ったり集団の中での規律や礼儀を学べます。東田布施小学校のPTCAや柳井市の囲碁教室を含めて約40名の生徒がおり、その中から毎年県代表として全国

大会で活躍する生徒が誕生しています。

私自身囲碁のおかげで仕事をはじめ沢山の人の出会い(家内もその一人)があり、人生にたいへん大きなプラスとなりました。一人でも多くの方に良い経験をしていただきたく、今後この活動を続けたいと思います。

議員リレー随筆

NHKの「マッサン」を見て思う



高 川 喜 彦

私は、大学時代4年間東京日本橋のニッカウキスキー本社でアルバイトをさせてもらった。竹鶴政孝社長の人となり身近に接することができた。

昭和37年英国のヒューム外相(後の首相)が来日され、政府主催の晩餐会が開催された。ヒューム氏は、「50年前日本

の青年が一本の万年筆とノートで英国のドル箱のウイスキーづくりの秘密を盗んでいった」とヒュームアを交えて竹鶴氏への最大の賛辞を贈られた。同外相へのお土産はスーパードイツカ40箱で、私は社長に随行して運んだ。

いま、地方創生のよきお手本と考えている。

国永・清神議員が自治功労表彰を受賞

田布施町議会が町村議会表彰を受賞

平成 27 年 2 月 18 日の山口県町議会議長会で町村議会及び自治功労者の全国表彰の伝達式が行われました。



自治功労者(町議会議員として15年以上在職)として現職の国永美恵子議員、清神 清議員が受賞されました。おめでとうございます。



本町議会は「政策づくりと監視機能」「住民に開かれた議会」「地域振興」等の審査基準に該当しているとして表彰を受けました。

編集後記

議会広報は地方自治法第115条の議会公開の原則により発行するものです。議員の説明責任と住民と議会のパイプ役を果たします。

(高川)

表紙の写真は、私の得意分野です。見ると元気になるようなものを心がけています。

(河内)

三たび議会だよりを担当することになりました。初心にかえり頑張ります。

(谷村)

町民の皆様立場で編集を行ない、読みやすく分かりやすい議会だよりをお届けします。

(瀬石)

町民の皆さんに見やすい、読みやすい広報を心がけて編集して参ります。

(西本)

広報活動は議員の務めと考え、今回も前回同様自ら希望した。残りの任期半分、頑張ります。

(松田)